

件 名	神言修道会多治見修道院の保全について
受付日	令和8年6月 24 日
ご意見・ご提案 の概要	多治見市にある神言修道会多治見修道院が老朽化のため、カトリック教会が取り壊しを検討しており、民間主導の「多治見修道院建物調査実行委員会」が寄付金等を集める活動をしている。 神言修道会多治見修道院は日本3大修道院の一つと言われ、多治見市を代表する素晴らしい景色である。 この建物を岐阜県として保全できないか。裏には国宝建造物を有する虎溪山永保寺がある。 観光面からも保全するメリットは大きいと思うので、検討してほしい。
県の考え方	ご指摘の神言修道会多治見修道院につきましては、地域の歴史や景観を形成する重要な建造物であると認識しております。 一方で、当該建物の取扱いについては、関係者の意向を踏まえつつ、今後の活用方策や経費について慎重に検討することが必要です。 現在、多治見市や地元関係者の間で、今後のあり方について検討が進められていると伺っております。 岐阜県としましても、こうした市の検討状況を注視するとともに、必要に応じて助言や情報提供を行うなど、市と連携しながら適切に対応してまいります。
担当課	観光文化スポーツ部 文化伝承課